団結・果敢・躍動

くまもと

発行　九州旅客鉄道労働組合
熊本地方本部
熊本市中央区南熊本3丁目14番1号
電話　NTT　096-373-8911
JR　094-2345
発行責任者　濵田享二
編集責任者　井手正成
教育広報部

第32回地本定期大会開催

組合員・家族の幸せ実現に向け、一致団結!!

熊本地本は8月6日、熊本市「熊本県労働者福祉会館」で第32回定期大会を開催しました。
5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へと移行したことで、今大会はフルスペックでの開催としました。課題の前進と運動の継承、労働組合として雇用を守り抜くことに全力で取り組むなど、新たな運動方針を全体で確認しました。

新型コロナ5類移行後初の開催

執行部を代表して挨拶に立った濵田享二執行委員長は、コロナによる制限のなか奮闘し、そしてアフターコロナという新たな局面を迎え組合員と共に乗り越えていくという決意を表したうえで、過去の重大事故の反省と教訓を踏まえた「安全衛生の確立」、充実した世話役活動による「組織の強化・拡大と活性化」、直前に迫った人事・賃金制度の改正を好機と捉え、誰もが活き活きと働くことのできる制度を目指す「労働条件の維持・改善」、今回の新型コロナウイルス感染症の影響や相次ぐ災害への対応などJR産業の持続的な成長を目指すための「交通・労働政策の実現」の4点について所信を述べた。特に「組織の強化・拡大と活性化」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により活動が制限されたことにより希薄となった組合員同士のつながりを取り戻すためのイベントやレクリエーションの開催を表明した。

また、当日は吉田祥司中央本部執行委員長をはじめとした多数のご来賓の皆さまにご臨席といただき、ご挨拶を賜った。

続いて、執行部より2022年度経過報告及び2023年度方針（案）の提起を行い、出席した代議員から質疑を受け、合計9名の代議員より方針（案）を補足する発言を頂いた。執行部より回答を経て、すべての議案が満場一致により採択された。

最後に出席者全員で、組合員・家族が一致団結し労働条件をはじめとした様々な課題に一致団結して取り組んでいく思いを一つにする、濵田委員長の団結ガンバロー!で本大会を締めくくった。

挨拶を行う濵田享二執行委員長

思いを新たに団結ガンバロー!

代議員の主な発言内容（順不同）

- 適正な要員配置について
- レクリエーションの開催について
- 地域社員の時短勤務について
- 地域社員の住宅援助金について
- 駅の営業時間について
- 人事賃金制度の改正について
- ハード面における対策について
- 駅での停車時分について

2023年度役員名簿

執行委員長　濵田　享二（再）
執行副委員長　桃北　勝美（再）
本多　洋一（再）
今永　顕一郎（再）
書記長　井手　正成（再）
執行委員　末冨　由紀（再）
横林　大地（再）
岩丸　大紀（再）
大柿　幸二（新）
宮崎　祥吾（新）
高木　菜美（新）
木村　菜々美（新）
白尾　直紀（新）
髙尾　敬倫（新）
柏村　亮助（新）
住本　隼人（新）
会計監査　若杉　浩徳（再）
長瀬　陽一（再）

退任役員

執行委員　永田　佳子
池辺　卓磨
熊谷　峻
宮国　貴

退任された役員の皆さま、大変お疲れ様でした。今後のご活躍を期待しております。